

「システム改革等イノベーションを実現するための方策」
に関する検討について

平成24年10月4日
グリーンイノベーション戦略協議会事務局

システム改革の全体整理

- ▶ グリーンイノベーションの実現・加速化には、様々な領域におけるシステム改革が必要不可欠。
- ▶ また、その様々な要素におけるシステム改革についても、基礎研究段階から産業化段階で解決すべき多種多様な課題が存在。

グリーンイノベーションの実現

＜豊かで活力ある持続可能な成長を実現するエネルギー・環境先進社会＞

技術革新

社会システム革新

産業化

ダーウインの海

事業化

死の谷

開発

基礎研究

同時並行的な検討・推進が必要

人材・教育
システム改革

制度・規制
改革

ファンディング
システム改革

.....

グリーンイノベーション協議会におけるシステム改革検討の進め方

- アクションプランに掲げる政策課題や重点的取組の目的を達成し、社会課題の解決への実際に繋げるために取り組むべき改革(以下、簡略化のためこれをシステム改革と呼ぶ)について検討する。(第4回戦略協議会資料より)
- システム改革に係る検討領域は多岐に渡るため、都度、フォーカスする領域を決めて着実かつ具体的な検討を進める。
- 協議会では、2つ程度のテーマを常に詳細検討するものとし、詳細検討終了とともに、新たなテーマの詳細検討を開始するものとし、継続的にシステム改革について検討を実施する。
- 詳細検討に当たっては、必要に応じて協議会構成員・関係府省からなるアドホックな分科会を設置する等により実務的に進める。

総理指示への対応及び検討を実施する論点について

※総理指示を受け、今年度は以下について実施

「システム改革等イノベーション実現に必要な施策のあり方について、年末までに対応方針を取りまとめる」

- 第4回以降の構成員からのプレゼン・ご意見や、科学技術重要施策アクションプランの取り纏めを踏まえ、次の論点でいかがか。

グリーンイノベーションの実現

論点

『グリーンイノベーション実現に向けた国費投入のあり方はどうあるべきか』

産業化

- ①事業化に至る確率を向上させるために必要な実効的「仕組み」は何か

構成員からのご意見

- ・起業家等の高いモチベーションを持続できる仕組みが必要ではないか。
- ・日本は基礎研究予算への予算は厚いが事業化予算が薄いのではないか。
- ・ファンディングの1～2割程度をVB等の行動者に配賦する仕組みが必要ではないか。

事業化

開発

- ②出口志向の研究開発を成立させるために必要な実効的「仕組み」は何か

構成員からのご意見

- ・研究開発の公的ファンディング制度ごとの位置づけと目的について再整理、周知が必要ではないか。
- ・ロードマップを作成し、費用対効果の検討が必要ではないか。
- ・出口(事業化・産業化)に向けた異分野融合・垂直連携をアンブレラプロジェクトのような形で強化すべきではないか。

基礎研究

(参考) 総理指示への対応取り纏めスケジュール

